

質問者氏名	質問事項	質問要旨
6番 勝俣 公好	<p>1 小児医療費自己負担額の無償化拡大（高校3年生まで）について</p> <p>2 高等学校等通学費の全額補助について</p>	<p>山口町長が所信表明で、行政運営の柱の一つに掲げている中に、少子化と人口減対策がありました。</p> <p>9月の決算特別委員会の決算審議の中で、地方創生推進事業の長野県下条村への先進地視察の効果について伺いました。下条村ではいろいろな定住化促進施策を打ち出したところ、他の地区からの転入が起こり、人口増に結び付けているとのことで、その一つの策に、小児医療費自己負担額を高校3年生まで無償化しているとのことでした。</p> <p>箱根町では、平成22年から小児医療費の中学3年生までの自己負担額の無償化を取り入れましたが、さらなる少子化対策を推進するため、近隣市町村との差別化を図り、小児医療費自己負担額について高校3年生まで無償化することができないかお伺いいたします。</p> <p>私は、この高等学校等通学費補助制度について、予算、決算審議、一般質問で取り上げてきました。平成26年12月議会では、3ヶ月で1万円負担から1万5千円負担になるとのことで、反対をいたしました。この理由は、仙石原高校保護者会からの意見で、負担増で生活が苦しくなる、転居を考えたい等の発言が多くあり、箱根町で高校生を持つ家庭にとって、高校通学費が重い負担となっているからです。</p> <p>町長は、定住化対策、子育て対策を重要課題としていくと方針を示されておりますが、高等学校等通学費の保護者負担を0円にできないかお伺いいたします。</p>